

第65期 中間 | 株主通信

2012年4月1日 ● 2012年9月30日

MORI SEIKI
THE MACHINE TOOL COMPANY

MORI SEIKI



株式会社 森精機製作所

(証券コード: 6141)

お客様にとって一番の工作機械メーカーであること。 それが私たちのグローバルワンです。

切削型工作機械の総合メーカーとして、森精機製作所は常にものづくりの原点を支えてきました。

その歩みは、常に変革と挑戦の歴史でもありました。

そして今、私たちが目指していること。

それは、お客様にとって一番の工作機械メーカーになることです。

最高の技術とサービスを絶えず追求し、工作機械の新しい価値を、無限の可能性を、世界中のお客様へお届けしてまいります。



取締役社長 森 雅彦
工学博士

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、心よりお礼申し上げます。ここに第65期中間期(2012年4月1日から9月30日まで)の株主通信をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

事業の経過及び成果

日本工作機械工業会によると、2012年1月から9月の工作機械受注実績は前年同期比で5.2%減少する等、欧州信用不安やそれに伴う円高、中国等の新興国における経済成長の鈍化の影響が懸念される結果となりました。当社グループではより多くの受注の確保を目指し、営業活動を展開しております。9月に開催された米国・シカゴでの「IMTS2012」及び独国・シュツットガルトでの「AMB2012」では、独国GILDEMEISTER AGと共同で出展し、多くのお客様にご来場いただき目標を上回る成果をあげることができました。

こうした状況のもとで、当中間期の連結業績は、売上高73,564百万円、営業利益1,895百万円、経常利益110百万円、四半期純利益636百万円となりました。

当中間期の取り組みと課題

製品面では7月に、GILDEMEISTER AGとの初の共同開発機である次世代コンパクトマシニングセンタ「MILLTAP 700」が、日刊工業新聞社主催の2012年(第42回)機械工業デザイン賞において、日本工作機械工業会賞を受賞しました。「MILLTAP 700」は、省スペースでありながらもワイドな加工エリアを実現し、高い機械剛性と軸軸力により、抜群のミーリング能力を発揮する点が評価されました。今後もお客様の生産性と効率性の向上に貢献してまいります。

生産面では、8月に中国・天津工場建設に向けた^{くわ}鋳入れ式を行いました。2013年9月の操業開始を目指し、順調に準備が進んでおります。お客様により近いところで生産することにより納期短縮を実現し、日本からの物流費等の諸経費の削減及び生産コストの低減を図り、中国での売上を高めてまいります。また完成機のみならず、日本・米国の工場への部品の製造拠点としても重要な機能を担ってまいります。

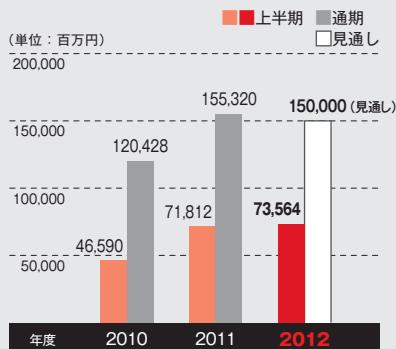
配当について

第65期中間配当につきましては、当社の業績と経済情勢を勘案し、1株あたり10円を12月3日からお支払いすることといたします。利益配分につきましては、将来の事業計画、業績、財務状況、新製品や新技術を中心とした開発投資及び設備投資の充実などを総合的に考慮し、安定的かつ継続的に配当を実施していくことを基本方針としております。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2012年12月

連結売上高

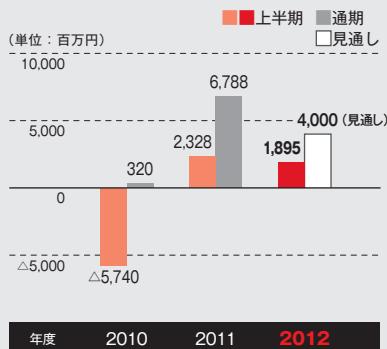


736億円

前年同期比

18億円 ↑

連結営業利益

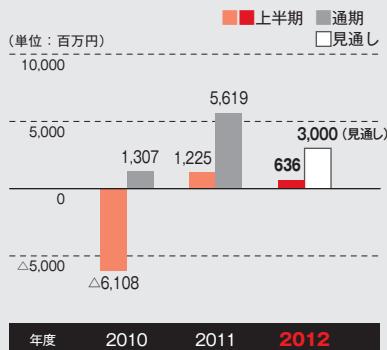


19億円

前年同期比

4億円 ↓

連結中間(当期)純利益



6億円

前年同期比

6億円 ↓

豊かな暮らしを支える工作機械

様々な分野の製品づくりに、森精機の工作機械が活躍しています。



工作機械は多くの製品の構成部品や金型を生み出します。

01 航空・宇宙



エンジンケース



ランディングギヤ

02 自動車・バイク



デフケース



トランスミッションハウジング

03 船舶・建機



スクリュー



建機部品

04 電機・通信・半導体

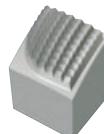


ハウジング(真空ポンプ)



複写機部品

05 精密・金型



リフレクタ



等速ボールジョイント金型

06 発電・資源・エネルギー



波流計ポンプ



ピット

07 医療



歯科治療用高速スピンドルヘッド



人工股関節

GILDEMEISTER AG (DMG) との協業

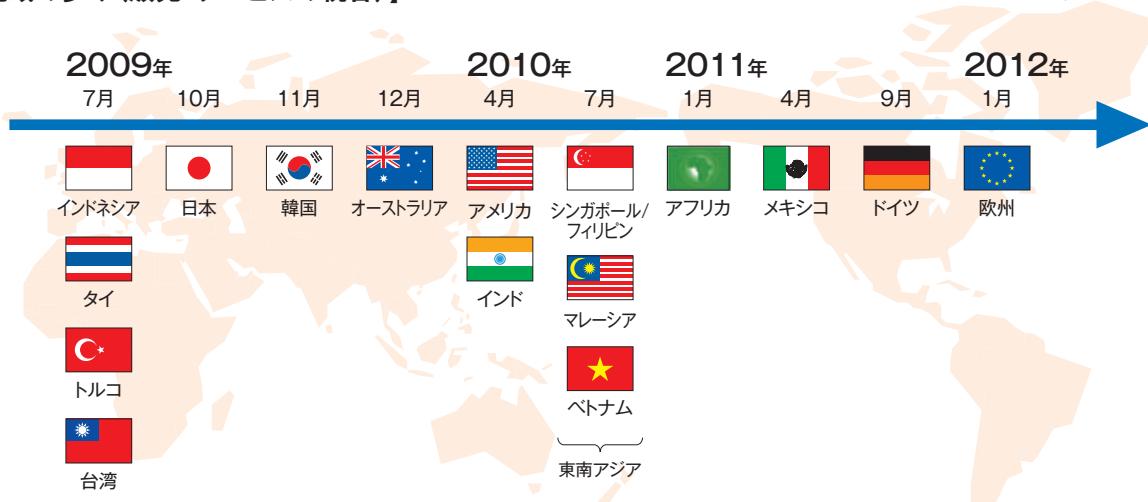


グローバルな工作機械市場での製品ラインアップ・販売拠点拡大、カスタマーサポートの充実

2009年3月に始まった両社の業務及び資本提携は、販売拠点の統合、部品供給、共同開発、顧客向けファイナンス事業など飛躍的に進展しております。

2012年1月、DMGとの共同出資のもと、DMG MORI SEIKI Europe AGを設立し、欧州での販売・サービス事業の共同展開を開始しました。これにより欧州の販売拠点は17拠点から36拠点へ増加しました。

【協業地域の歩み(販売・サービスの統合)】



【GILDEMEISTER AGの会社概要】

名称	GILDEMEISTER AG
主な事業内容	工作機械の製造、販売
設立年月日	1870年(明治3年)10月1日
本店所在地	Gildemeisterstr. 60 D-33689 Bielefeld Germany
代表者	Ruediger Kapitzka CEO
資本金	151.7百万ユーロ
従業員数	6,032名(連結)
業績(2011年1月~2011年12月)	
売上高	1,687.7百万ユーロ
営業利益	112.5百万ユーロ
純利益	45.5百万ユーロ
総資産	1,371.8百万ユーロ
出典:DMG Annual Report 2011	

開発及び生産の協業について

両社が共同開発した次世代コンパクトマシニングセンタ MILLTAP 700の組立をDMG及び奈良・千葉工場にて開始しています。ライン生産体制により低価格で高品質な製品をグローバル市場で拡販していきます。また当社製品であるNHX4000はDMGでも生産を開始しており、欧州のお客様へより早く製品を届けることができるようになりました。今後は当社でDMG製品のDMU 50の生産を予定し、2013年にはDMGで当社製品のNLX2500の量産が開始される予定です。

共同購買について

DMGとの協業体制のもと、欧州サプライヤーの開拓及び中国鑄物の調達を進めています。グローバル調達比率を拡大し、国内外のバランスのとれた調達を行うことにより、為替リスクの影響を受けにくい体制をつくっていきます。



海外新工場

■ 天津工場

2012年8月、中国・天津市経済技術開発区の天津工場建設予定地で^{くわ}礎入れ式を行い、来賓や関係者など約80名が出席しました。

中国での販売開始から約20年が経過し、当社は初めて製造拠点の建設を決めました。現在、中国向けの売上は全体の約10%ですが、天津工場での生産を通して20%まで高めたいと考えております。また、部品の製造拠点としても活用し、日本及び米国の工場へ供給する計画です。2013年6月末に竣工、9月に本格稼働する予定です。



天津工場完成予想図

■ 北米工場

2012年7月、米国・カリフォルニア州にて操業を開始しました。同工場では、主に横形マシニングセンタNHXシリーズの加工及び組立を行っています。工場内部は一定の温度で管理され、高品質の工作機械を生産できる環境になっています。加工エリアでは、夜間及び休日の無人加工を目的として要所にロボットやローダークレーンを配置して設備稼働率を高めています。また、組立エリアでは、ライン組立方式を採用し、工程の進捗管理を効率的に行っています。

北米において現地生産を行うことで、品質・納期・価格面で、お客様にご満足いただけるよう努力してまいります。



北米工場外観



北米工場内の様子



展示会

■ イノベーションデー2012

2012年6月21日～23日、伊賀事業所にてイノベーションデー2012を開催いたしました。会場では、新機種12台を含む合計37台の機械を展示し、デモ加工にて自動車、航空機、エネルギー産業などあらゆる業種の最新加工事例を紹介しました。また、2012年4月から稼働しているベツ・コラム精密加工工場では、徹底した温度管理のもと、段取り時間を削減する工具や治具の一元管理により製品品質を高め、稼働率を大幅に向上した最新鋭の工場設備をご覧いただきました。

会期中の来訪者数は1万名を超え、過去最高を記録しました。また、今回初めてご招待した地元の小・中学生を含め、全国約1,000名の生徒・学生が見学に訪れました。



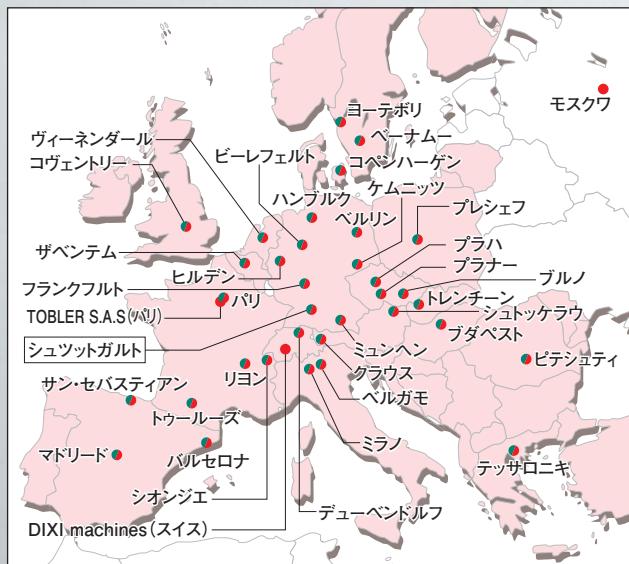
■ IMTS2012

2012年9月10日～15日、米国・シカゴにて、IMTS2012が開催されました。IMTSは世界最大の工作機械見本市の一つで、今年も世界中から1,200社以上が出展しました。

当社は北米工場で生産した横形マシニングセンタNHX4000を含む40台を展示し、すべての機械でデモ加工を行いました。さらに、オンライン学習システム(Education On Demand)のコーナーを設け、パソコン上で機械の操作を体験していただきました。期間中は約7,000名の方にお越しいただき、当社の先進技術を結集したソリューションをご紹介することができました。今後もお客様のご期待に応えられるよう、最高、最新の技術の開発に努めてまいります。

グローバルネットワーク

日本・米州・欧州・アジアの世界四極体制のもと、
すべてのお客様に均整のとれた高品質なサービスをお届けしています。



海外拠点

86 拠点

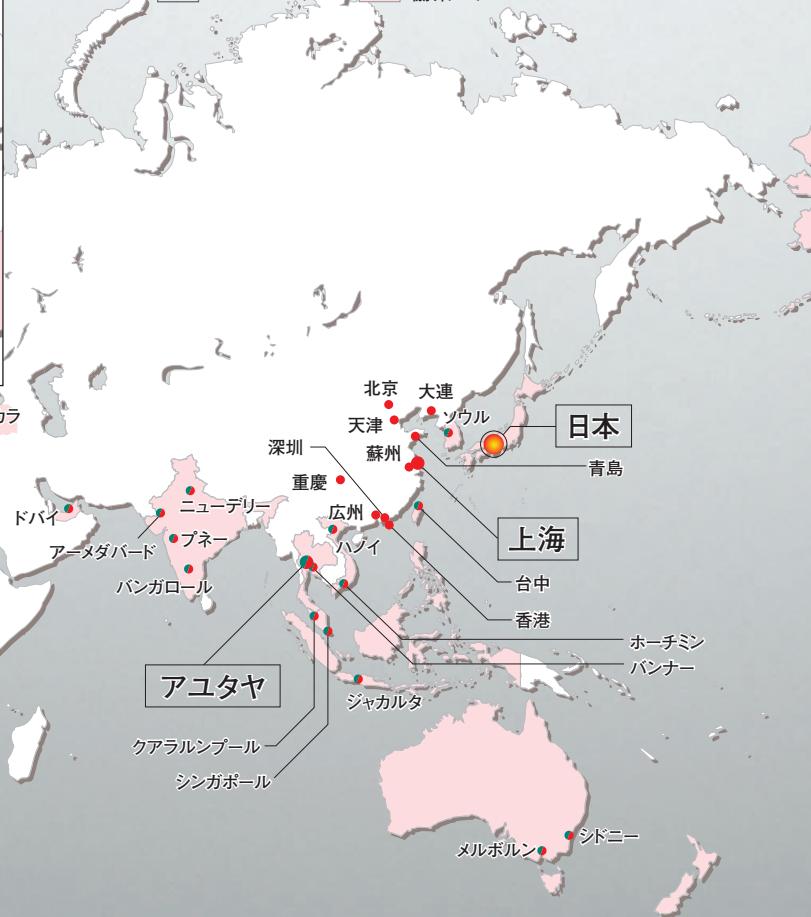
● 森精機の拠点

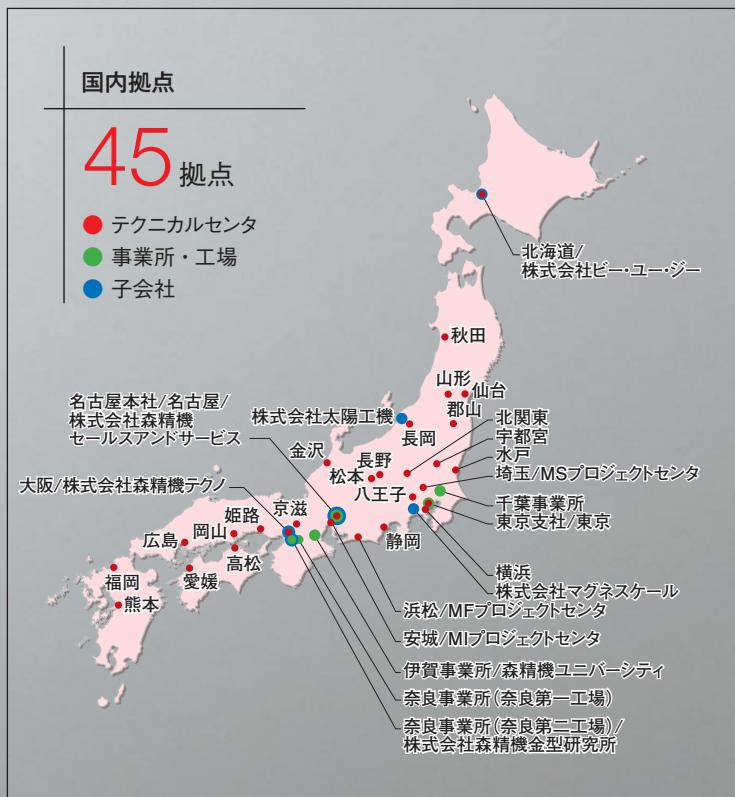
18 拠点

● DMG / MORI SEIKIの拠点

68 拠点

□ パーツセンタ ■ 協業エリア





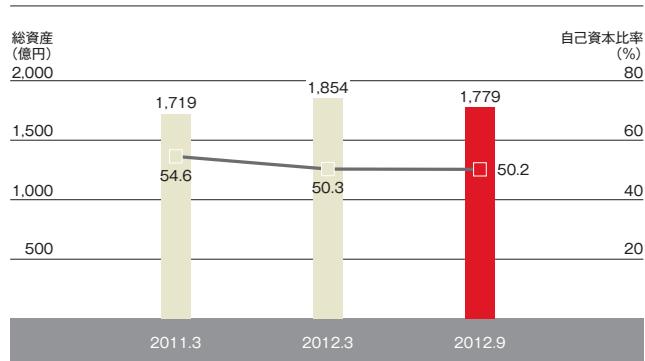
連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期	当中間期
	2012年3月31日現在	2012年9月30日現在
流動資産	86,028	79,768
固定資産	99,390	98,158
有形固定資産	55,562	57,542
無形固定資産	5,878	5,483
投資その他の資産	37,949	35,132
資産合計	185,419	177,926
流動負債	53,094	50,607
固定負債	37,606	36,523
純資産合計	94,718	90,794
負債・純資産合計	185,419	177,926

総資産／自己資本比率



詳細情報は

<http://www.moriseiki.com/japanese/ir>

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期	当中間期
	自 2011年4月 1 日 至 2011年9月30日	自 2012年4月 1 日 至 2012年9月30日
売上高	71,812	73,564
売上原価	47,480	51,654
売上総利益	24,331	21,910
販売費及び一般管理費	22,003	20,015
営業利益	2,328	1,895
営業外収益	377	459
営業外費用	1,630	2,243
経常利益	1,075	110
特別利益	605	429
特別損失	170	31
税金等調整前四半期純利益	1,510	508
四半期純利益	1,225	636

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期	当中間期
	自 2011年4月 1 日 至 2011年9月30日	自 2012年4月 1 日 至 2012年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,378	7,228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,027	△ 5,014
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,478	△ 2,132
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 538	△ 169
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	534	△ 88
現金及び現金同等物の期首残高	7,414	4,532
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	94	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,043	4,443

会社データ

会社の概要

2012年9月30日現在

会社名	株式会社森精機製作所(MORI SEIKI CO., LTD.)
資本金	41,132百万円
設立	1948年10月
本店(登記上)	奈良県大和郡山市北郡山町106番地
名古屋本社	〒450-0002 名古屋市中村区名駅2丁目35-16 TEL:052-587-1811(代)
東京支社	〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟 18階 TEL:03-5460-3570(代)
主な事業内容	工作機械(マシニングセンタ、数値制御装置付旋盤及びその他の製品)の製造及び販売
従業員	2,767名(個別) / 4,196名(連結)
ホームページ	http://www.moriseiki.com/

役員

2012年9月30日現在

取締役社長	※ 森 雅彦
取締役副社長	※ 近 藤 達 生
専務取締役	玉 井 宏 明
常務取締役	高 山 直 士
取締役	佐 藤 壽 雄
常勤監査役	内ヶ崎 守 邦
監査役	加 藤 由 人
監査役	栗 山 道 義

(注) 1. ※印は、代表取締役を示しています。
2. 監査役の加藤由人、栗山道義の両氏は、社外監査役です。

株式の状況

2012年9月30日現在

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	110,600,648株(自己株式7,874,664株除く)
単元株式数	100株
期末株主数	50,551名

大株主

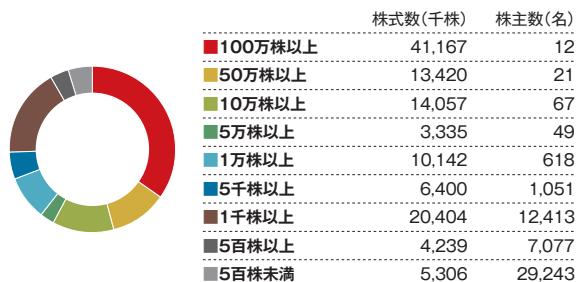
株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	議決権比率(%)
ギルデマイスター アーゲー (常任代理人 クレディ・スイス証券株式会社)	6,042	5.46
森 雅彦	3,540	3.20
ザバンクオブニューヨーク ー ジャスディック トリーティー アカウント (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行決済営業部)	3,325	3.00
野村信託銀行株式会社(投信口)	3,213	2.90
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,766	2.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,553	2.31
森 智恵子	2,287	2.06
オーエム44ステートストリート808359クライアントオムニ (常任代理人 香港上海銀行)	1,875	1.69
森 優	1,865	1.68
森精機製作所従業員持株会	1,357	1.22

(注) 当社は、自己株式(7,874,664株)を保有していますが、上記大株主からは除いております。

所有者別分布状況



所有株式数別分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-782-031(通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 電話:0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第1部 株式会社大阪証券取引所 市場第1部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.moriseiki.com/japanese/index.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

当社ではホームページにて
当社の企業情報を随時開示しています。
製品紹介、各種リンク、サポート情報等を掲載しているほか、
IR情報のサイトでは決算短信等がご覧いただけます。

<http://www.moriseiki.com/>



TOPページ



IRページ

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6141

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に来着してから約2カ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

